

### 東北脊梁歪集中帯

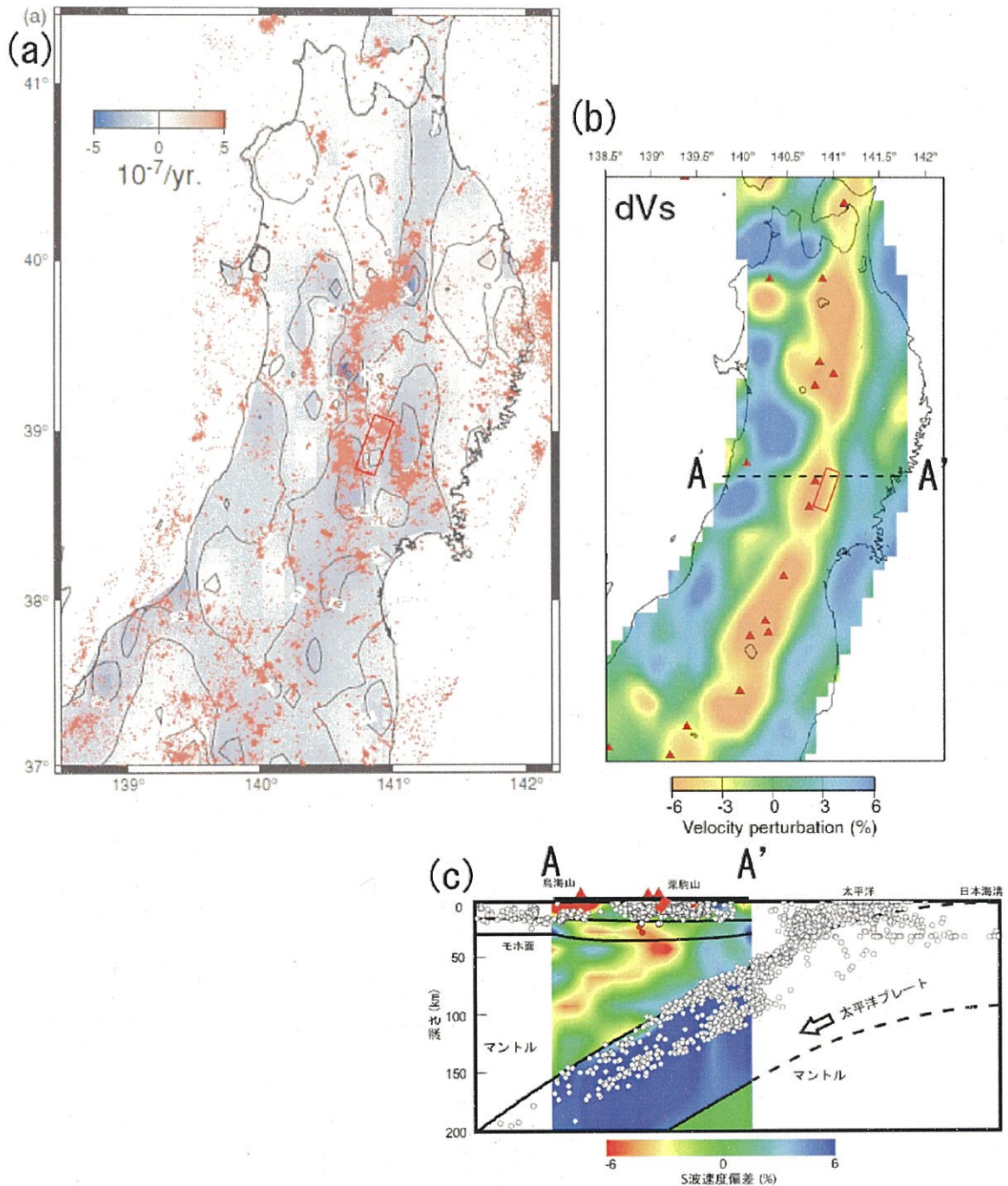


図 3. (a) 1997 年から 2001 年までの期間の国土地理院、東北大学の GPS 観測データから求めた東西歪速度分布 (Miura et al., 2004)。青が短縮歪、赤が伸張歪の領域を示す。ほぼ奥羽脊梁山地に沿って青色の短縮歪が顕著である。赤の は岩手・宮城内陸地震の余震域のおよその広がりを示す。(b) 地震波速度トモグラフィによる深さ 40km での S 波速度偏差分布 (Nakajima et al., 2001)。赤▲は活火山を示す。(c) 地震波速度トモグラフィによる岩手・宮城内陸地震震源域を通る S 波速度偏差分布の鉛直断面図 (Nakajima et al., 2001)。赤▲は活火山を示す。白丸は地震を示す。赤太線は岩手・宮城内陸地震の推定震源域の概略を示す。